

企業版ふるさと納税制度を活用した寄附の募集について

1 企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国の認定を受けた地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生の取組に対し、企業が寄附を行った場合に、寄附額の最大9割の法人関係税が軽減される制度です。

※ 寄附にあたっての主な要件

- ・ 1回当たり 10 万円以上の寄附が対象
- ・ 本社が所在する地方公共団体への寄附は本制度の対象外

2 令和7年度実績

(1) 寄附受入

- ・ 現金寄附 97,700,000 円（64 者、67 件）
- ・ 物納 12,361,800 円（5 者、5 件）
- ・ 人材派遣型 非公表（1 者、1 件）※寄附企業の意向により寄附額は非公表

(2) 活用事業

5 事業（詳細は別紙1のとおり）

※ 寄附企業によっては寄附額を非公表とする要望もあるため、事業ごとの寄附額等は非公表とします。

3 令和8年度募集事業

令和8年度は、次の事業について寄附を募集していますので、当市の地方創生の取組にご賛同いただける企業様からのご支援をお待ちしております。

主な寄附募集事業（別紙2のとおり）

(1) 林野火災復旧・復興事業

令和7年2月26日に発生した大規模林野火災により、焼失面積約3370ヘクタール・200棟を超える建物被害など、森林資源と地域の暮らしに甚大な被害をもたらしたことから、影響を受けた方々の暮らしの再建となりわいの再生のために、各種復旧・復興事業を実施していきます。

(2) 大船渡市こども家庭センター運営事業

令和6年7月に市内商業施設である「サン・リア」に整備した、子ども子育てに関する行政機能（各種手続き・相談）と交流機能（子どもの遊び場・子育て世帯の交流）を備えた総合拠点「DACCO」の円滑な運営や交流広場にある室内遊具の整備などを通じて、子育て環境の更なる充実を図ります。

(3) 大船渡アスリート応援団事業

MLB のロサンゼルスドジャースに所属する佐々木朗希選手をはじめ、当市にゆかりのあるアスリートへの応援のほか、アスリート講演会の開催、スポーツを通じたシティプロモーションの実施などにより、賑わいの創出、活気あるまちづくりを推進します。

その他の寄附募集事業

(4) 移住・定住促進事業

(5) おおふなとA I 共創事業

(6) 妊婦健診ゼロ負担サポート事業

(7) 起業等支援事業

(8) 水産・食産業の競争力強化事業

岩手県大船渡市 企業版ふるさと納税活用のご報告

別紙1

令和
7
年度

この度は、令和7年度地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）による貴重なご寄附を賜り、心から御礼を申し上げます。

大船渡市は、東日本大震災からの復興の成果を基盤としながら、現在は令和7年大船渡市大規模林野火災からの復旧・復興に鋭意取り組んでおります。また、人口減少や加速するデジタル社会等、取り巻く環境の変化に柔軟に対応するとともに、心豊かな暮らし（Well-being）の向上と持続可能なまち、社会、環境づくりを両輪とした、特色あるまちづくりを推進しております。

今回、皆様からいただいたご寄附の活用実績がまとまりましたので、このとおりご報告いたします。今後とも、大船渡市をご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。



寄附実績額
約1億1,580万円

大船渡市長 荏上 清



大船渡こども家庭センター運営事業

こども家庭庁とのコラボ企画「こどもまんなかリレーシンポジウムinおおふなと」を開催し、てい先生による講演を実施しました。また、DACC交流広場（屋内の子どもの遊び場）は年間延べ4万人超に利用され、施設環境の充実を図るとともに、こどもや若者の権利に関するパネル展を開催するなど、安心して子育てができる環境づくりを推進しました。



▲てい先生による講演会



大船渡アスリート応援団事業

パブリックビューイングなどの応援活動を実施し、市民の応援機運の醸成を図りました。また、応援のぼり旗の掲出や首都圏でのPR活動により、大船渡市の魅力を広く発信しました。さらに、公認アスリートによるスポーツ教室などを開催し、競技力向上やスポーツ振興につなげました。

▼佐々木朗希選手を応援するパブリックビューイングを開催



▲デンソー・テンレッドフェニックス所属 佐々木遥香選手によるバレーボール教室を開催



岩手県大船渡市 企業版ふるさと納税活用のご報告

観光施設整備事業

県指定天然記念物「大船渡の三面椿」の案内看板を更新し、視認性が向上するとともに初めての来訪者にとっても分かりやすい表示となりました。また、景勝地「穴通磯」の展望台付近の防護柵を修繕し、安心して景観を楽しめる環境づくりを進めました。



▲新しくなった三面椿の案内看板

▲修繕した穴通磯付近の防護柵

水産・食産業の競争力強化事業

水産加工事業者によるシステム導入や備品購入、また、加工魚種の転換を行う場合に必要となる、試作品の開発や必要な機器の購入、市場調査等に要する経費に対して補助を行うことで、競争力の強化、向上を推進しました。



▲補助金を活用して導入されたシステム、備品等

林野火災復旧・復興事業

令和7年2月26日に発生した大規模林野火災により、焼失面積約3,370ヘクタール・200棟を超える建物被害など、森林資源と地域の暮らしに甚大な被害をもたらしました。影響を受けた方々の暮らしの再建となりわいの再生のために、主に次のような復旧・復興事業を実施しました。

○災害廃棄物処理事業

被災家屋等の公費解体や災害廃棄物の処理、海岸等に漂着した焼損木の処分を実施し、大規模林野火災からの復旧・復興と生活環境の早期回復を図りました。

○森林災害復旧事業

激甚災害により被災した森林の復旧に向け、被害木の伐採・搬出や再造林などを実施しました。

○道路・河川等維持補修事業

市道の通行に支障を及ぼすおそれのある被災木を伐採しました。

○防災関係事業

災害時に住民等が迅速かつ安全に避難できるよう、指定避難所及び福祉避難所の位置を分かりやすく示す避難所表示看板を整備しました。



お問い合わせ

大船渡市企画政策部企画調整課

TEL：0192-27-3111（内線229、214）

MAIL：ofu_kikaku@city.ofunato.iwate.jp



大船渡市

詳しくは市HPから



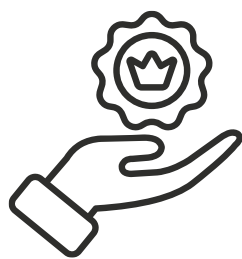
大船渡市

企業版ふるさと納税

「節税」から「社会的投資」へ

3つのメリット

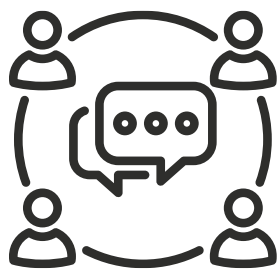
1



ブランディング効果

寄附を通じた地域貢献活動が、社員エンゲージメントの向上と戦略的なブランディングに寄与します。

2



企業価値の向上

「CSR活動に積極的な企業」という印象付けとESG評価の向上により、企業の社会的価値の向上に寄与します。

3



「節税」が「投資」に

実質1割負担の単なる納税(コスト)が、ブランド形成と企業価値の向上を生み出す「社会的投資」になります。

主な寄附募集事業

令和
8
年度

林野火災復旧・復興事業

令和7年2月26日に発生した「令和7年大船渡市大規模林野火災」の復旧・復興事業を行います。

移住・定住促進事業

39歳以下の移住者等が住宅の新築、購入（中古住宅を含む）に伴う改修に対して補助することで、市内への移住・定住を促進します。

おおふなとAI共創事業

大船渡市DX戦略に基づき、創造的・多角的なAI活用の促進を図るため、生成AIの活用体制構築及び全庁的な生成AI活用文化の醸成を推進します。

大船渡アスリート応援団事業

佐々木朗希選手をはじめとした当市ゆかりのアスリートの活躍を願い、市民一丸の応援とスポーツを通じたシティプロモーションを展開します。

こども家庭センター運営事業

子ども子育て支援拠点の運営を通じて、子育て環境の充実を図り、子育て世帯が楽しみ、学び、交流できる環境づくりを推進します。



- ✓ 大船渡市外に本社がある企業が対象
- ✓ 1回あたり10万円以上の寄附が対象
- ✓ 寄附企業様を市HP、広報などでご紹介
- ✓ ご希望に応じて贈呈式を開催（メディアにも情報提供します）



企業版ふるさと納税の仕組み



【例】1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質的な負担は100万円（1割）となります。

詳しくは市HPから



お問い合わせ

大船渡市企画政策部企画調整課

TEL：0192-27-3111（内線229、214）

MAIL：ofu_kikaku@city.ofunato.iwate.jp



大船渡市